

第10回 北京大学・中国人民大学・筑波大学 3大学合同フォーラム

期 日：2012年11月11日(日)

場 所：筑波大学 総合研究棟A110

10:00-10:15 開会式

【午前部】 研究発表

10:15-11:00 上田 裕 (筑波大学)

「韓国語における移動動詞を使った存在表現

—事態把握の観点から—」

11:00-11:45 楊 文江 (北京大学)

「日本語エヴィデンシャルの主観化と間主観化」

11:45-12:30 王 菁潔 (筑波大学)

「幸田露伴「ケチ」論—一人称の語り手について—」

12:30-14:00 [昼食]

【午後部】 シンポジウム「主観性とは何か？ 第1回 人間関係と距離観」

14:00-16:00 基調講演「主観性をめぐる言語学と文学の対話」

言語学：沼田善子 (筑波大学)・彭 広陸 (北京大学)

文学：平石典子 (筑波大学)・于 榮勝 (北京大学)

16:00-16:10 [休憩]

16:10-18:10 ラウンドテーブル

コメンテーター：李奇楠 (北京大学)・張威 (中国人民大学)・
蔡盛植 (高麗大学)・塚本秀樹 (愛媛大学)・矢澤真人 (筑波大学)・
竹沢幸一 (筑波大学)・佐々木勲人 (筑波大学)・小野正樹 (筑波大学)・
田川拓海 (筑波大学)

主催：筑波大学人社系言語研究・言語教育研究グループ共同研究プロジェクト「異文化間対話と多言語共生」「高度な国際コミュニケーションを支える日・中・韓対照「主観性表現」の通領域的研究」班

共催：筑波大学プレ戦略イニシアティブ「日本語日本文化発信力強化研究拠点形成」

筑波大学人社系リサーチユニット「新研究領域創出型日本研究」

基盤研究 (c)「中国東南方言におけるヴォイスの構文ネットワークに関する研究」

連絡先：田川拓海 (tagawa.takumi.kp@u.tsukuba.ac.jp)